



平成20年9月29日

各位

会社名 株式会社ノリタケカンパニーリミテド
 代表者名 代表取締役社長 種村 均
 (上場取引所 東京・名古屋(市場第一部))
 (コード番号 5331)
 問合せ先 取締役 執行役員財務部長 山田耕三
 (TEL 052-561-7116)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年3月期において特別損失を計上することに伴い、平成20年5月9日の決算発表時に公表した業績予想を、下記のとおり修正いたします。

記

I. 特別損失の計上

第2四半期会計期間の単独決算において、連結子会社である NORITAKE PORCELANA MFG., INC. (所在地:フィリピン)の解散に伴う投融資損失 18 億円及び食器事業の事業構造改善引当金 17 億円を計上いたします。

※当該子会社の解散につきましては、本日併せて発表しております「子会社の解散に関するお知らせ」をご参照下さい。

II. 業績予想の修正

1. 平成21年3月期 第2四半期累計期間業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

<連結>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A) (平成20年5月9日発表)	66,000	3,900	4,100	1,300
今回修正(B)	67,000	3,400	3,700	△800
増減額(B)-(A)	1,000	△500	△400	△2,100
増減率	1.5%	△12.8%	△9.8%	△161.5%
前中間期実績 (平成19年9月期)	66,067	5,072	5,322	2,849

<単独>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A) (平成20年5月9日発表)	47,000	600	1,600	1,200
今回修正(B)	48,000	600	1,700	△1,400
増減額(B)-(A)	1,000	—	100	△2,600
増減率	2.1%	—	6.3%	△216.7%
前中間期実績 (平成19年9月期)	45,953	1,074	2,345	1,789

【修正の理由】

①売上高、営業利益、経常利益

第2四半期累計期間は、電子用ペーストをはじめとするセラミック・マテリアル事業が順調に伸びましたものの、食器事業の悪化により、業績予想を修正するものであります。

連結の売上高及び単独の売上高、経常利益が前回予想を上回る見込みであります。連結の営業利益、経常利益は前回予想を下回る見込みであります。

②当期純利益

連結では、連結子会社である NORITAKE PORCELANA MFG., INC. (所在地:フィリピン)の解散及び食器事業を再構築するための生産・販売体制見直し等の影響により21億円前回予想を下回り、8億円の当期純損失となる見込みであります。また単独では、「I. 特別損失の計上」に記載のとおり特別損失を計上することにより、26億円前回予想を下回り、14億円の当期純損失となる見込みであります。

2. 平成21年3月期 通期業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

<連結>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A) (平成20年5月9日発表)	128,000	8,200	8,600	4,000
今回修正(B)	128,000	7,400	7,800	1,300
増減額(B)-(A)	—	△800	△800	△2,700
増減率	—	△9.8%	△9.3%	△67.5%
前期実績 (平成20年3月期)	133,368	10,488	10,931	5,669

<単独>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A) (平成20年5月9日発表)	90,000	1,000	2,900	2,200
今回修正(B)	90,000	800	2,800	△1,000
増減額(B)-(A)	—	△200	△100	△3,200
増減率	—	△20.0%	△3.4%	△145.5%
前期実績 (平成20年3月期)	92,992	2,317	4,428	2,685

【修正の理由】

①営業利益、経常利益

通期は、食器事業の悪化により、連結、単独ともに営業利益、経常利益が前回予想を下回る見込みであります。

②当期純利益

連結では、第2四半期累計期間に計上する特別損失に加え、経常利益の減少により27億円前回予想を下回り、13億円となる見込みであります。

単独では、第2四半期累計期間に計上する特別損失に加え、固定資産処分損等を計上することにより、32億円前回予想を下回り、10億円の当期純損失となる見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記載されている予想数値と異なる場合があります。

以上

業績予想の修正に関する補足資料

平成21年3月期 連結業績予想の増減要因

〈第1～第2四半期〉

単位：億円

	前回予想	今回予想	増減	増減要因
売上高	660	670	10	セラミック・マテリアル事業 +13億円 食器事業 △3億円
営業利益	39	34	△5	セラミック・マテリアル事業 +4億円 食器事業 △7億円(※1) 他
経常利益	41	37	△4	
特別損益	△8	△28	△20	フィリピン子会社解散に伴う損失 13億円(※1) 食器事業の構造改革に伴う損失引当繰入 8億円(※2) 他
当期純利益	13	△8	△21	税金等調整前当期純利益の減少に伴う影響 △14億円 税効果会計の影響△7億円

※1 フィリピン子会社解散による連結業績への影響額は、営業損益△5億円、特別損益△13億円、計△18億円である。

※2 食器事業の構造改革に伴う損失は、生産・営業体制のスリム化、製品ラインアップの絞込みに伴う損失である。

〈第3～第4四半期〉

単位：億円

	前回予想	今回予想	増減	増減要因
売上高	620	610	△10	食器事業 △4億円 その他事業計 △6億円
営業利益	43	40	△3	食器事業 △2億円 その他事業計 △2億円 他
経常利益	45	41	△4	
特別損益	0	△2	△2	固定資産処分損 2億円
当期純利益	27	21	△6	税金等調整前当期純利益の減少に伴う影響 △3億円 税効果会計の影響△3億円

【参考】平成21年度3月期 通期 連結業績予想

単位：億円

	前回予想			今回予想			増減	
	第1～第2	第3～第4	通期	第1～第2	第3～第4	通期	第1～第2	通期
売上高	660	620	1,280	670	610	1,280	10	0
営業利益	39	43	82	34	40	74	△5	△8
経常利益	41	45	86	37	41	78	△4	△8
特別損益	△8	0	△8	△28	△2	△30	△20	△22
当期純利益	13	27	40	△8	21	13	△21	△27

以上